

第2回尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会の要旨

- 1 開催日時 : 平成 25 年 11 月 11 日 (月) 15:00~16:30
- 2 場 所 : 尾原ダム管理支所 (島根県雲南市木次町平田 211-5)
- 3 出席委員 : 速水雄一委員長、勝部博委員、石原肇委員、田部英年委員、井上勝博委員、米田文夫氏 (三上康則委員代理)、瀧本孝志委員、舘健一郎委員

4 議事次第

- 1) 開会
- 2) 挨拶 速水雄一委員長 (雲南市長)
- 3) 出席者紹介
- 4) ビジョン冊子の贈呈
- 5) 議事
 - ①第1回委員会以降の取組経過の報告
 - ②平成 25 年度のプロジェクトの実施状況について
 - ③平成 26 年度の実施プロジェクト (案) について
 - ④広報の実施状況について
 - ⑤水源地域ビジョンの推進スケジュール (案) について
 - ⑥その他
- 6) 閉会

5 配布資料

- ・資料-1 : 第1回委員会以降の取組経過の報告
- ・資料-2 : 平成 25 年度のプロジェクトの実施状況
- ・資料-3 : 平成 26 年度の実施プロジェクト (案)
- ・資料-4 : 広報の実施状況
- ・資料-5 : 水源地域ビジョンの推進スケジュール (案)
- ・尾原ダム水源地域ビジョン冊子、概要版
- ・参考資料 : 助成事業の情報、ダム見学ツアー情報

6 議事要旨

1) 議事

①第1回委員会以降の取組経過の報告

- ・第1回委員会以降の取組経過の報告について、事務局より資料に沿って取組経過の報告を行い、資料-1で承認された。

②平成 25 年度のプロジェクトの実施状況について

- ・平成 25 年度のプロジェクトの実施状況について、事務局より資料に沿って実施状況、効果、課題と今後の対応などの説明を行い、資料-2で承認された。
- ・資料 p. 36 の写真 (さくらおろち湖祭り見学の様子) は良い写真なので、関係者に配布して欲しい。
- ・地球温暖化に伴い、近年異常気象による想定を越える降雨などにより、各地で被害が多発している状況であり、ダムを含む治水施設の必要性を啓発する講演会 (例 気象予報士) 等をプロジェクトの一環として実施を検討して頂きたい。

③平成 26 年度の実施プロジェクト（案）について

- ・平成 26 年度の実施プロジェクト（案）について、事務局より資料に沿って H26 年度の実施予定の説明を行い、資料― 3 で承認された。
- ・「日本一プロジェクト」の実施内容は、ダム堤体や堤頂道路などを活用した取組を検討する。

④広報の実施状況について

- ・広報の実施状況について、事務局より資料に沿って広報の実施状況の説明を行い、資料― 4 で承認された。

⑤水源地域ビジョンの推進スケジュール（案）について

- ・水源地域ビジョンの推進スケジュール（案）について、事務局より資料に沿って今後のスケジュールの説明を行い、資料― 5 で承認された。

⑥その他

- ・今年は尾原ダム運用後、最大の大雨に見舞われた。大雨によって、ダム湖の水位がどの程度上昇したのか、またどの程度の規模の放流がされたかなどについて、斐伊川放水路が初めて活用されたことも併せて、状況が分かるような写真や動画等を下流域の方に見せて P R する検討をすること。
- ・今後、ケーブルテレビを活用した広報を進める。
- ・「さくらおろちを活性化する会」という作業部会名であるが、名称は非常に重要である。本名称は、WG で決めた通称であるが、P R する際は正式名である「尾原ダム」、「さくらおろち湖」を使用していく。

2) 今後の予定等

- ・規約に基づき、本日の審議要旨をとりまとめ、委員長の下承を得た上で、議事要旨と会議資料をホームページに公開する。

以 上